

今、いのちを守るために

～「小さいいのちのドア」からのメッセージ～

様々な事情を抱え、追い詰められている妊婦や母と子を救うため、2018年9月に「小さいいのちのドア」を開設された永原先生をお迎えし、いのちを守る最前線での生の声を聴かせていただきます。当日は質問もお受けしながら、会場の皆様と一緒に、明るい未来を生み出す時間になりたいと思います。たくさんのご参加をお待ちしております。

とき

2019年 2月17日(日) 14時～16時

会場

カトリック垂水教会

神戸市垂水区瑞ヶ丘2-9

講師

永原郁子

- マナ助産院院長
- 一般社団法人小さいいのちのドア代表
- 兵庫いのちを大切にする会 [円プリオ]会員

参加費

無料



お問合せ

AIC-JAPAN神戸 [特定非営利活動法人AIC-Japan]



080-6134-7684



aicjapanstvincent@yahoo.co.jp

メールの方は件名に「講演会」、本文に「お問合せ内容」「お名前」「連絡先 TEL」をご記入の上お送りください。

永原郁子氏プロフィール

1993年神戸市北区ひよどり台にてマナ助産院を開業。自然出産や子育て支援を通して地域母子保健に携わる。2000年に性教育グループ「いのち語り隊」を立ち上げ、幼稚園、小中高校、保護者や教職員に向けて講演を行う。「性を語ることは、生きることを語ること」という信念のもと、「いのちと性」の大切さを年間約120か所です語る。その活動は注目を集め、TBSテレビ「情熱大陸」やサンTV「ライフライン」でも取り上げられた。「ティーンズのための命のことがわかる本」など執筆活動にも精力的に取り組む。また、育てられないと悩む女性が24時間訪れることが出来る「小さいいのちのドア」を2018年9月よりスタート！神戸大学大学院保健学研究科臨床地教授、神戸市立看護大学臨床教授など助産師の育成にも尽力する。

<https://mana-mh.com/>

AIC-JAPAN

AIC(国際愛徳協議会)は400年の歴史を持ち、世界で最も古い女性ボランティア団体です。ベルギーのブリュッセルに本部があり、世界52カ国で約20万人の会員がいます。日本は約20年前、愛徳姉妹会のシスターが中心となり神戸垂水区に誕生しました。翌年に和歌山でも発足し、国内およびアジアの貧困を支援するために活動を続けております。

AIC JAPAN 神戸 [特定非営利活動法人 AIC-Japan]
<http://aic-japan.org>

